



THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2023年4月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

札幌クラブ

W4W (Week for Waste) RBM (Roll Back Malaria)

一 主題 一

国際会長
アジア会長
東日本区理事
北海道部部长
札幌クラブ会長

「輝かそう、あなたの光を」
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
「未来に向けていますぐ行動しよう」
「出来ることから今すぐ行動しよう！」
「Sustainable Y~中学生、高校生、ユースとともに~

Ulrik Lauridsen
Chen Ming Chen (台湾)
佐藤 重良 (甲府21)
小谷 和雄 (札幌北)
伏木 康 (札幌)

札幌クラブ役員
会長 伏木 康
副会長 中田 靖泰
書記 小野 健
会計 秋葉 聡志
直前会長 柴田 伸俊

祈り求めるものはすべて既に得られたと信じなさい。そうすればその通りになる。

マルコによる福音書 11章 24節 秋葉聡志選

巻頭言

「アーキビスト」

宮崎 善昭

昨今、公文書の改ざんやら捏造騒ぎでメディアが騒然としています。1

公文書と言われるものの改ざんや捏造なんてできるんですか？というのが率直な思いです。どうも、公（おおやけ）の文字が入ると無意識に思考停止の内に



それは当然中立・公正・公平であると納得してしまう自分がいます。どうも、日本古来の「お上」のすることに間違いはない、「お上」は常に正しく不正などするわけがないという思考が刷り込まれているようです。しかし、公文書はよく考えてみると建て前では、中立・公正・公平ですが、作成しているのは役人個人であり、組織の人間ですから、自分たちにとって不利になりうることは書かないし、時の権力から自分たちを守るものになりバイアスがかかっている可能性は十分に考えられるわけです。それをチェックする制度が当然「お上」にはあるのだという思い込みでいただけでした。

新聞に、専門職で「アーキビスト」というのがありその業務内容は、永久保存価値のある情報を査定、整理、保存、管理して第三者として「確実な過去の記憶として永続的な価値を持つ記録を保存する」こととありました。政治・行政で機能していれば公文書の中立性・公正性・公平性をチェックし、後の世に残す価値を高めていくことができるということです。

図書館や博物館では司書や学芸員がこれを担当しているところもあるようですが、専門性の高い文書の保存、管理ではないようです。少なくとも行政関連では、ほとんどこの専門職を制度上組み込んで公文書を保存、管理しているところはないようです。欧米では、アーキビストの役割は明確に制度化されているところもあるようです。もしこの制度が日本にもあれば。公文書の改ざんや捏造騒ぎなど国政のトラブルは起きなかったでしょう。政治家や行政の個人的倫理・道徳観には期待せずに、少なくとも制度化して後世に残る公文書だけでもまともなものにしたいものだと思います。

4月の強調月間

W4W=Week for Waste 「ごみのための週」
クリーンな地球のために何かしよう。

RBM=Roll Back Malaria 「マラリア撃退」
アフリカに蚊帳を贈ってマラリアを絶滅しよう！

2023年3月例会
出席報告

在籍会員 9名 出席者 6名 ネット0名 メーキアアップ 2名
ゲスト 2名 ビジター 4名 出席者合計 12名 出席率 89%

札幌・札幌北クラブ 2023年4月合同例会

日時：2023年4月18日（火）18:30～20:30

会場：北海道YMCA

札幌市中央区南11条西11丁目

会費：500円

プログラム

- | | | |
|-------------------|--------------|-------------|
| | 司会 | 秋葉 聡志 |
| ① 開会点鐘 | 会長 | 伏木 康 |
| ② ワイズソング、ワイズの信条 | 全 | 員 |
| ③ 今月の聖句 & なぜこの聖句を | 秋葉 聡志 | |
| ④ 開会あいさつ | 会長 | 伏木 康 |
| ⑤ 誕生日 | | |
| | 札幌北クラブ | 2月22日 小谷 和雄 |
| ⑥ 結婚記念日 | 両クラブともなし | |
| ⑦ 卓話 | (卓話者紹介 小野 健) | |

「なんでブルキナファソでダイズ？」

卓話者 **星野 紀子さん**
(ADIMA 代表)

⑧ 今月の歌

「鯉のぼり」

(柴田伸俊選)



⑨ 諸報告

⑩ YMCA報告 担当主事

⑪ 札幌クラブ報告 札幌会長 伏木 康

札幌北クラブ報告 北会長 小谷 和雄

何故この聖句を 北海道YMCA総主事 秋葉 聡志

2023年度北海道YMCAの年間聖句です。イエスが十字架上の死に向かって、いよいよエルサレムに入城する際に弟子たちに語った言葉です。既に得られたという言い方は、人がそれを願い求める以前に、神はすでに与えておられるということを知っている信仰を語っています。祈り求める計画が御心にかなったものであるならば、人の力ではなく神自らが導き、成就されるのです。

なんでブルキナファソに大豆？

4月卓話者紹介

星野 紀子さん

- ・生れも育ちも東京なのに誕生の前に父の南アフリカ赴任が決まっていた、4歳までヨハネスブルグ
- ・法政大学英文学科、英語研究会所属。卒業後、大学の友人のNGOが支援する東アフリカを訪問。
- ・難民キャンプや奴隷貿易跡、ルワンダの虐殺で頭蓋骨の残る教会を目の当たりにし、「アフリカ」を知る。
- ・青年海外協力隊を志願、セネガル赴任（農村開発普及員）。その後個人的にセネガルの内戦地域に4年ほど生活する。
- ・2015年よりJICAブルキナファソ事務所企画調査員（農業・農村開発、2年10か月）
- ・市場志向型農産物策定計画プロジェクトの後継案件の立案のための調査で、大豆バリューチェーンについて調査、活動を行う。
- ・2017年10月より大豆バリューチェーン個別専門家として農業省本省勤務。
- ・農民の組織化に従事し1年間で村レベルの組織を約40団体形成する。
- ・農業省、教育省、保健省の連携のためのフォーラム等を開催し、大豆の学校菜園のパイロット事業を実施。
- ・JICAの資金ショートのため活動が継続されないこととなり、契約1年3か月で任期終了（泣）
途中でやめたくなかったから、
- ・2019年よりブルキナファソ登記のNPO団体を立ち上げ、代表に就任。

この何故この歌を 直前会長 柴田 伸俊

「こどもの日」は5月5日。今はまだ4月。

1ヵ月早いです、コロナの影響も徐々に薄らいできました、今年は少し元気よく大空を駆りたいものです。

編集部注

柴田会員からは「今月の歌は『鯉のぼり』」とだけご連絡がありました。「鯉のぼり」は2つあります。1つは今は老人ホームだけでしか歌われていない「いらかの波」。もう一つは戦後派の「屋根より高い」です。編集部の好みで「いらかの波」にします。

「屋根より高い」は下に歌詞だけにします。

「こいのぼり」

作詞：近藤 宮子 作曲：不明

やねよりたかい こいのぼり
おおきいまごいは おとうさん
ちいさいひごいは こどもたち
おもしろそうに およいでる

3月例会卓話 アジア・ユースコンボ報告 ★とちぎYMCA 川口 夏菜子



9月4日(日)9日(金)までタイのチェンマイで開催されたワイズメンズクラブ第18回国際ユースコンボケーション2022(IYC2022)に参加させて頂きました。今回のIYCはワイズメンズクラブ国際協会設立100周年の記念の年に開催さ

れたことや、新型コロナウイルス感染症拡大のため3年を経ての開催になったこともあり、参加のユース一同初日からエネルギーに満ち溢れていました。内容としては、環境や、若者の心の健康についてそれぞれの置かれている立場を踏まえてのディスカッション、お互いの文化について紹介をし、理解を深めるカルチャー・ナイト、コミュニティーサービスについて知る施設や学校の訪問等と6日間の中で様々な学びを得ることが出来ました。

参加者は、全体で74名/うち24名がアジア太平洋地域からの参加(東日本区5名、西日本区1名、ネパール4名、フィリピン8名、タイ6名)で、他にもケニア、ガーナ、ナイジェリア、ジャマイカ、



エストニア、インド、韓国、チリ、アメリカ、等と様々な国のユースと関わる事ができました。特に今回のIYC開催国であるイン

ドからは26名の参加と、非常に存在感がありました。そのような中でも日本チームの参加者は、カルチャー・ナイトにて、「ソーラン節」を披露し見事ベストパフォーマンス賞を獲得することが出来ました。

「どっこいしょ、どっこいしょ、ソーラン、ソーラン」の掛け声を一緒にしてもらうことで、会場が一体となり、カルチャー・ナイト以降も「ソーランもう一回やってみて!」とリクエストされることもあり、よい交流のきっかけになったのではないかと思います。



今回のIYCの中で私が最も印象に残っている出来事は、バーンガードウィットヤーコム高校への訪問です。こちらの高校は公立校でしたが、選択科目の中に英語・中国語・日本語の履修があり、何名かの生徒からは日本語での歓迎の言葉を受けました。また高校の一角に他の場所とは雰囲気の違いがあり、進んでいくと日本語で「タイ ビルマ方面戦病没者追悼の碑」と書かれた旧日本軍の慰霊碑がありました。第二次世界大戦の際にインパール作戦やタイ北部やミャンマーなどで亡くなられた方々の遺骨が納骨されているそうです。



私の知らない戦争の歴史が、この土地で弔われていることに驚くと同時に、今まで知らなかったことに対して申し訳なく思いました。さらに、説明を聞いたインドのユースや、フィリピンのユースが手を合わせていたことにも心動かされました。私たち日本人の先祖が、インド・フィリピンの方たちを多く傷つけた歴史があると聞いております。



戦後77年が経ち、今まで交じり合うことのなかった私たちが、たった6日間で心を通わせ、互いの心の傷に寄り添

い、互いの為に祈ることが出来るのなら、世界はより「よくなっていく」と確信する出来事でした。そして私も人のために祈れる人であり続けたいと強く思いました。

最後に、このような貴重な機会を頂けたことに心より感謝申し上げます。有難うございました。



YMCA ニュース 担当主事 北川 佳治

札幌クラブ3月事務会報告

① 札幌ワイズメンズクラブ支援プログラム
～YMCA キッズダンス発表会～

去る3月21日札幌YMCA体育館にてキッズダンスクラスに所属の年中～小学6年生までのメンバー37名が2022年度締めくくりとなる発表会を行いました。



これまでコロナ禍の影響で発表会を設けることができておりませんでした。今回の実施が叶い、メンバー・保護者・スタッフ皆にとって、素晴らしい機会となりました。また、札幌ワイズか

ら支援金を頂いたことで、ゲストパフォーマーを招待することができました。彼らは2024年リオオリンピック新種目として注目を浴びているプレイキン（プレイクダンス）を得意としており、参加メンバーおよび保護者に披露してくれました。これからもYMCAキッズダンスを盛り上げていきたいと思えます。



② 新年度開始

4月に入り、札幌YMCA各事業の新年度が順次開始されていきます。4月5日にはプレスクール入会式・幼稚舎入園式、4月8日にはウエルネス・教育事業のクラスが始まります。

2023年度も会員各々が、いきいきとした日々を送ることができ、一人ひとりがポジティブネットを拡げる担い手になっていけるよう、スタッフ一同努めてまいります。今年度から、集合型の幼少年合同



入会式をオンライン（YouTube）に切り替えた。ウエルネス・教育事業クラスの新入会の方は、是非こちらをご覧ください。札幌YMCAウエルネスセンター公式YouTube（QRコード）内の再生リスト「札幌YMCAキッズプログラム新入会者用動画」より視聴できます。



③ 2023年度北海道YMCA創立記念日集会開催

4月2日（日）に北海道YMCA創立126周年目となる創立記念日集会がオンラインと対面方式で開催されました。今年は、「宗教とウエルビーング」というテーマで櫻井義秀さん（北海道大学大学院文学研究院社会学研究室教授）にご講演いただきました。

このテーマについて、日本は世界から大きく遅れをとっているようですが、講演を受けた参加者の意識として、ここに目を向ける意義が少し見い出せた良い機会になりました。

日時：2023年3月28日（火）19:00～20:00

場所：札幌YMCA総主事室・オンライン☆併用開催

出席：伏木（長）、小野、宮崎、中田☆、北川

欠席：柴田、秋葉、安田、山崎

【議事内容】

1. プリテン4月号について
 - ・各担当の確認。・原稿締切4月9日迄。
2. 4月例会（4月18日）について
 - ・卓話者：星野紀子さん（ブルキナファソよりオンライン入室18時45分～）
 - ・東日本区への招待を予定する。
3. 北海道部会（5月13日）について
 - ・北海道部会および研修会を開催（13時30分～）
 - ・夜の懇親会を予定。
4. 5月例会（5月16日）について
 - ・卓話者：同盟杉野さんに依頼予定。
5. チャリティラン（5月21日）について
 - ・延期予定。夏以降開催の可能性が高い。
6. 東日本区大会（6月3日～4日甲府）について
 - ・参加者未定。
7. 北海道部チミケップワーク（6月17日）
 - ・参加予定：宮崎、小野。
8. 汝羊寮例会（6月20日）について
 - ・次回事務会案件とする。
9. 札幌北クラブとの合併について
 - ・藤川特別メネットについては、名簿未記載の特別会員として迎え入れる。
10. 新入会員候補について
 - ・3月例会列席Aの本宮さんへは、YMCAへの関りをもってもらった後に、その報告を卓話として行っていただくことを提案する。
 - ・その他の方々へは4月以降の例会へ招待する。
11. 次年度について：
 - ・次期会長の小野さんが海外出張等の不在の場合は会長が都度会長代行を指名し、指名を受けたワイズメンが例会、事務会の運営等を行う。
 - ・6月3日の東日本区大会（甲府）に参加して頂けるワイズメンは伏木会長までお知らせください。
12. 次回事務会について
 - ・4月25日（火）19時～20時実施予定。

（記録者：北川）

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかる
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、
社会には奉仕第一を旨としよう。